| 授業科目 | ライフイベントとキャリア支援 | | | | | 実務家教員担当科目 | - |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 単位 | 1 | 履修 | 選択 | 開講年次 | 2 | 開講時期 | 前期 |
| 担当教員 | 倉富　史枝 | | | | | | |
| 授業概要 | 職場での管理職への昇進、起業、専業主婦など、女性の働き方やライフスタイルは多様化している。そうした中で、自身のキャリアを主体的に計画し実現するためには、様々なライフイベントに際し、どのような困難やリスクが想定されるのかを知っておく必要がある。それらの問題に対処するための知識やスキルも身につけておかなければならない。本科目では、女性のキャリア実現にとって障害となり得る要因を様々な角度から解説する。自身の理想とするキャリアプランを踏まえながら対処方法を考えてもらいたい。 | | | | | | |
| 授業形態 | 講義 | | | 授業方法 | | | |

| 学生が達成すべき行動目標 | |
|---|---|
| 標準的レベル | キャリアについて多面的・主体的に考えることの重要性を理解し、キャリアビジョンによって様々な困難が想定されること、その困難に対して取り得る対処についてもある程度の知識を身につけている。<br><br>1. 自分のキャリアについて、様々な選択肢があること、それぞれに意義とリスクの両面あることを理解する。<br>2. 自分のキャリアについて、生じうる問題を踏まえた上で主体的に考えられるようになる。 |
| 理想的レベル | 自分の理想とするキャリアビジョンを描き、想定される困難を把握し、克服するための方法についても理解している。 |

| 評価方法・評価割合 | | |
|---|---|---|
| 評価方法 | 評価割合（数値） | 備考 |
| 試験 | | |
| 小テスト | | |
| レポート | 70% | |
| 発表（口頭、プレゼンテーション） | | |
| レポート外の提出物 | 30% | |
| その他 | | |

| カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| DP1 | ○ | DP2 | - | DP3 | - | DP4 | ○ | DP5 | - | ナンバリング | NU10702J<br>WE10702J<br>NT10702J<br>EN10702J<br>TO10702J |

| 学習課題（予習・復習） | 1 回の学習目安（時間） |
|---|---|
| 授業で示された資料を読み直し、自身のキャリアにおけるライフイベントとの関わりを考える。 | 4 |

| 授業計画 | |
|---|---|
| 第 1 回 | イントロダクション |

| | |
|---|---|
| | 自分の将来のキャリアやライフスタイルについて、社会の現状を踏まえた上で考えることの重要性を解説する。 |
| 第 2 回 | テーマ：女性のキャリアの現状<br>様々なデータを参照しながら、主に就業について現状を概観する。 |
| 第 3 回 | テーマ：ライフイベントと女性のキャリア<br>結婚、出産、介護などのライフイベントが女性のキャリアとどのように関係しているかを考える。 |
| 第 4 回 | テーマ：リプロダクティブ・ヘルス／ライツとキャリア<br>「性的自立」がキャリア形成において重要であることを説明し、自立のために何が必要かを考える。 |
| 第 5 回 | テーマ：社会で活躍する女性の実際（ゲスト講師）<br>企業で活躍している女性を講師に招き、やりがいやこれまでのキャリアで苦労した点、それをいかに克服したのかなどの経験をお話し頂く。 |
| 第 6 回 | テーマ：女性が社会参画することの意義（ゲスト講師）<br>女性の社会参画が徐々に進んでいるが、そのことの意義を政治分野を中心に解説する。 |
| 第 7 回 | 「ジェンダー平等」と女性のキャリア<br>ジェンダー平等の意味を理解した上で、自分の人生設計について見つめ直す |
| 第 8 回 | まとめ<br>これまでのまとめとレポート課題の説明をする。 |
| テキスト | 使用しない。 |
| 参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介 | 参考文献は講義の中で適宜紹介する。 |
| 課題に対するフィードバックの方法 | 成績発表後に模範レポートを提示する。 |
| 学生へのメッセージ・コメント | 予備知識は特に必要としない。<br><br>日頃から、新聞やニュースを見て時事問題を把握するよう努めてください。<br>レポートの内容は講義の中で説明します。<br>各回の授業の振り返りをもとに次回授業でキャリア形成の課題を全体で共有します。 |